

## 令和2年度 第2回京都府立図書館協議会 議事要旨

### 1 開催日時

令和2年10月29日（火）14時から16時まで

### 2 場所

京都府立図書館（京都市左京区岡崎成勝寺町）

### 3 出席者

原田隆史委員（会長）、小川雅史委員、桂まに子委員、亀井貴子委員、潮江宏三委員、永田紅委員、野間万里子委員、松下亜樹子委員、安田美樹委員

### 4 会議の内容

- (1) 令和2年度第1回協議会の議事録要旨について
- (2) 令和2年度上半期の取組状況について
- (3) 京都府立図書館サービス計画（中間案）について
- (4) その他

### 5 協議事項

- (1) 令和2年度第1回協議会の議事録要旨について
  - 事務局から概要について資料に基づき説明
- (2) 令和2年度上半期の取組状況について
  - 事務局から概要について資料に基づき説明
  - 委員意見
    - ・ オープンデータの公開は、年度内に何か取組があるのか。
      - ▶ 展示等で作成した資料リストをオープンデータとしていけないか検討している。
    - ・ サービスデザインチームの取組状況はどうなっているか。
      - ▶ 新型コロナウイルス感染症拡大で利用者を集めた企画ができない状況である。
      - ▶ 現在は、知的な交流の場（ナレッジベース）を使って展示等の催しを進めている。
    - ・ 市町村立図書館等への支援でオンライン研修が好評だったとのことだが、今後もオンライン研修に取り組むのか。
      - ▶ オンラインで受けることができよかったというご意見をいただいている。
      - ▶ 市町村立図書館のご意見をうかがいながら、今後の取り組み方について検討していきたい。
    - ・ 学校支援の充実については、十分活用を図ることができ、見えるようになってきたので、大変評価できる。

- ・ 「読書を通じた家庭学習支援事業」で子どもたちへ図書を配付していただいたことは、大変よかった。
- ・ 子ども読書本のしおりコンテストは、広報用チラシが工夫されていて、大変よかった。
- ・ 遠隔地返却サービスの検討は、どの程度の範囲を想定されているか。
  - 京都市図書館との返却本お預かりサービスは好評をえており、府域の市町村立図書館のご支援もいただけないか検討している。
- ・ 展示関係の配付資料やしおり作成など、小さなことではあるが丁寧な仕事をされていて嬉しい。
- ・ 無料お届けサービスなど全国初の取組をアピールすべき。

### (3) 京都府立図書館サービス計画（中間案）について

- 事務局から概要について資料に基づき説明
- 委員意見
  - ・ 「図書館をめぐる社会情勢」など、前半で述べられている内容が計画に反映されていない印象だ。図書館に関する背景を記載するのがよいのではないか。
  - ・ 「非来館者サービス」ではなく「非来館サービス」「非来館型サービス」がよいのではないか。
  - ・ ホームページであるとかデジタルの意識を言葉としてどれぐらい出していくか、詰めてみてもいいのではないか。
  - ・ 「ナレッジベース」は言葉として残しておかないと、どうだったのかな、と言うことになるかもしれない。
  - ・ できることだけでなく、できなくても構わないから夢を記載する、思いを記載するということがあるほうがよい。
  - ・ 具体的な評価、抽象化の度合いを高めたものによって評価できるもの、といった段階を分けて評価を考えてもよいのではないか。
  - ・ 障害者サービス等の充実の障害者差別解消法や読書バリアフリー法に基づくガイドラインに対応した取組を推進しますというだけでは具体性に欠けるのではないか。

### (4) 今後のスケジュールについて

今回は、第3回を2月上旬ごろに開催予定